

大野秀樹教授退職記念講演会

日時：2014年3月20日（木）16:00-17:15

場所：医学部基礎医学研究棟 3F 会議室

- ① 水俣病とともに生きた原田正純先生の思い出 ～原田先生はアンパンマンだった～（講師：杏林大学医学部衛生学公衆衛生学教室主任教授・大野秀樹）
- ② 糖鎖のはたらきと疾患（講師：理化学研究所システム糖鎖生物学研究グループディレクター／大阪大学名誉教授・谷口直之先生）

谷口先生は現在、理化学研究所システム糖鎖生物学研究グループディレクターとして、糖鎖が細胞間や細胞内のシグナル分子として機能し、遺伝子などの発現の制御や、疾患の発症機構に深くかかわっている分子機構の研究を行っておられます。先生はこれまでに、がんや慢性閉塞性疾患（COPD）などの疾患の発症機構に及ぼす糖鎖の役割について多くのすばらしい研究成果を発表し、**第101回日本学士院賞受賞**（2011年）に結実されました。本講演では、これまでの研究成果に最新の研究結果を交えながら、糖鎖のはたらきと疾患について解説していただきます。

<谷口直之先生プロフィール>

- 1972年 北海道大学大学院医学研究科修了（生化学）
- 1976年 米国・コーネル大学医学部客員助教授（生化学）
- 1979年 北海道大学医学部附属癌研究施設助教授（生化学）
- 1986年 大阪大学医学部教授（生化学）
- 2006年 大阪大学名誉教授
- 2006年 大阪大学微生物病研究所寄附研究部門教授（疾患糖鎖学）
- 2007年 理化学研究所システム糖鎖生物学研究グループディレクター（疾患糖鎖研究チーム）（現職）
- 2011年 大阪大学産業科学研究所招へい教授（理研-産研アライアンス・ラボ）（現職）

主な受賞歴

- 2001年 日本医師会医学賞
- 2001年 国際複合糖質連合（IGO）賞
- 2002年 武田医学賞
- 2005年 紫綬褒章
- 2011年 日本学士院賞

お問い合わせ：衛生学公衆衛生学教室・櫻井拓也 内線：3468, E-mail : sakutaku@ks.kyorin-u.ac.jp